



暁の鐘 ふなばし

第7号

平成25年6月2日

明治大学校友会 船橋地域支部会報

発行人：溝淵 良二

〒274-0822
千葉県船橋市飯山満町
2-487-15

支部長就任2年目に当たり

支部長 溝淵 良二

明治大学校友会船橋地域支部は、第9回目の定時総会を迎えることになりました。堀越前支部長から譲をつないで早や一年が経過いたしました。平成24年度支部活動も会員各位のご支援・ご協力により当初の事業計画通り行われ、会員相互の親睦を図ることが出来ました。心から厚くお礼申し上げます。

また、会員加入促進運動も成果が表れ5名の新入会員がいました。その内2名が女性会員であり、大変喜んでるところであります。平成25年度事業につきましては、昨年同様に親睦会・一泊旅行・ゴルフコンペ・麻雀大会・視察会など計画しています。また、明友女子会によるホースセラピー（乗馬療法）への取組も予定されています。

特に今年度は、念願の明大マンドリン倶楽部チャリティコンサート（平成26年10月予定）を計画・実行準備に入ります。

校友会本部では、第49回全国校友大分大会が10月5日（土）に、第16回ホームカミングデーが10月20日（日）に行われます。

また、明治大学は、今年も受験志願者数第一位を継続しております。



す。母校への支援に弾みがつき、益々の発展を期待したいものです。6月2日の定

幹事長に就任して

幹事長 穴澤 豊治

昨年6月10日、明治大学校友会船橋地域支部総会で第二代会幹事に選出され身の引き締まる思いで就任いたしました。

私は、昭和43年政経学部政治学科を卒業して以来、大学とはかわりはなく通じてまいりました。

平成17年支部総会立ち上げのとき、先輩から参加の呼びかけおよび協力依頼があり、これからは母校に対して恩返しする意味でも微力ながら支部ため、お手伝いしながら今日に至っております。

前任の布留川幹事長は、明治大学職員の経験を活かされ支部設立準備から立ち上げ今日まで貢献され、その功績は偉大なものであります。

前任の足跡を引き継ぎまして、母校明治大学の発展と西部支部および地域支部会員の親睦交流に努め

時総会で新たなスタートです。役員一同皆様方と一丸となって会の更なる発展の為に頑張る所存でございますので、ご支援・ご協力を宜しくお願い致しまして御挨拶とさせていただきます。



で行きたいと思
います。
溝淵支部長を
補佐しながら、
明るく・楽しく・
元氣よく・仲良

くをモットーに前へ進め、地域貢献・女子会員加入・マンドリン演奏会の開催等を重点目標にして、明大総合力を発揮し会員のご理解とご支援をよろしく願っています。

平成24年度新入会員

- 1 春日 井克典 S47年政経
- 2 高田 光子 S51年短経
- 3 小松 恵子 S45年文
- 4 星野 庄治 S29年商
- 5 松岡 功 S37年政経

計報

富田 邦雄氏 S33年工学部卒
平成25年3月21日逝去されました。
ご冥福をお祈り申し上げます。

第48回全国校友大会に
参加して

名誉支部長 藤越修典
29年 教員部

平成24年9月9日「来てくりよ

う豊崎不二とお茶の嵐 駿府へ」のキャッチフレーズで、日本全国及び韓国から1200有余名の校友が集まり、静かな環境の地「グランシップ」船の形の建物で式典・懇親会が行われました。

明大グリー倶楽部OBの爽やかな校歌のハーモニイで始まり、大会旗入場、開会宣言があり、向殿校友会長の挨拶・日高理事長・福宮学長の祝辞に続いて主賓として迎えた静岡県知事の冗句をまじえた静岡のPRに笑い声もたてた後、静岡市長は知事が全部話してしまつたと云いながらも静岡の宣伝と歓迎の挨拶を致しました。

式典後は徳川宗家第18代徳川恒孝氏の記念講演「駿府を愛した家康公・家康公の作った江戸時代の平和」について語られ、最後に江戸という時代とそれを支えた「心」について考えてみる必要があると締めくくり、徳川の功績を披露した。

懇親会は、賑やかに地元カラーのアトラクション、続いて応援団吹奏楽部バトンチアリーダーディング部の演技で盛り上がりました。最後に、平成17年1月23日



の船橋地域支部の設立総会に於いて支部長に就任して以来7年間会員各位のご支援ご指導を頂いて無事大任を果たすことを出来ましたことを厚くお礼申し上げます。

明大マンドリン倶楽部演奏会
開催の実現に向けて
名誉支部長 船橋修典
29年 音楽部



わが明大船橋地域支部は、平成17年7月25日の発足後早くも8年が経過しようとしております。この間、当地域支部が様々な親睦行事・活動を行ってきたことはご案内のとおりであります。このたび、こうした地域支部活動の一環として、他の地域支部において既に実行されている明大マンドリン倶楽部（以下「マンドリン」）の演奏会を是非が地域支部主催の下においても、実現したいとの意見が出ております。

そこで、以下に現段階におけるマンドリン演奏会開催の実現に向けての問題点、スケジュール等検討課題と思われる項目を列挙いたしますので、地域支部会員の皆様方

におかれましては、よろしくご理解、ご協力のほどお願い申し上げます。

1. 開催の形態…当地域支部の単独開催とする。
2. 開催場所…船橋市民文ホール（収容人員 約千人）
3. 開催時期…「候補日」平成26年10月25日（第4土曜日）
（注）申し込み者が複数の場合は、抽選になります。
4. 実行委員会の設置…組織の編成と人数の決定
「明大マンドリンクラブ演奏会開催船橋地域支部実行委員会」（通称「マンドリン開催実行委員会」）

5. 全体の収支見積及び演奏会までの工程の把握
 6. マンドリン側との契約交渉
 7. ゲスト招聘の有無及び契約交渉
 8. 広告掲載者の開発活動と契約交渉
 9. 演奏会当日の進行プログラム案の作成、当日の必要人員の見積・手配・配置（案）
 10. パンフレット、入場券、広告等印刷物の作成と業者選定
 11. 入場料の決定
 12. 入場券の販売活動
 13. 開催に至るまでに必要な資金の調達
 14. 演奏会当日の対応方針
- 以上

ホースセラピーを体験しよう
副支部長 五十木陽子
29年 馬術部

昨年より女性会員を中心にスタートしたホースセラピー推進活動（乗馬医療）は、現在溝淵支部長を始め男性会員も加わり、サークル活動の一環としてその輪（和）が広がっております。是非皆さんも馬の温かさ優しさに触れてみませんか。

今年度の主な予定
・ホースセラピー研修会
六月十二日（水）十一時より
場所 齊藤乗馬苑（成田市）



乗馬体験活動
九月 行田公園
十月 坪井近隣公園
十一月 海松台公園（後日詳細）

三番瀬自然環境観察会

総集号 元澤 眞澄
43年 政経系

10月23日(火)三番瀬自然環境観察会を実施しました。

当日は船橋地域支部会員23名(男・女)が船橋港に集まり、寒冷前線の通過に伴い強い南風のため、船室および大野観光協会会長宅でのトークショーとなりました。

大野会長さんから漁師は、天候が一番左右され、漁場の青塩発生、東日本大震災により三番瀬陥没等があり毎日自然相手の難しさと聞っている。大平丸を所有し50年前から株式会社を立ち上げて、従業員18名で船橋魚業の近代化に取り組んでいる。

残った三番瀬の役割として、太陽と空気と水の重なるところ、河岸と海岸の水際線、水深の浅い部分で良く太陽が届き、空気中の酸素が溶け込み数多くの生物を育んでいる。この水が行ったり来たりすると、水があらゆる小動物や植物を育み、それらが水を自然浄化する。こうした場所「三番瀬」しか存在していないと熱く語りかけてくれた。

それから船橋の漁業歴史は、古く江戸時代から将軍家の御用に応じて御菜(おかず)の原料となる海産物を献上していた特権を付与

された御菜浦漁村であることも話してくれた。

この間、持参した新潟大吟醸を飲みながら寿司をつまみながら、三番瀬の豊かな自然環境に富んでいるスズキ、イシガレイ、アサリ、海苔の養殖について、自然環境を次世代へ残し海を守りぬいていく大野会長(大学の客員教授)の様子が伝わってきました。

会員の皆さんから大野さんとお話し、巡り合え、触れ合えてよかったですと感想と有意義な時間を過ごせたこと、感謝し、次回三番瀬を見学する機会があり、ありがとうございました。上から見てみたく、話しながら辞去しました。



「第2回観覧旅行」

大野 眞澄

第2回地域支部観覧旅行は、全国国民宿舎17年連続NO1を誇る茨城県日立市に所在する「鶴の岬」へ貸切観光バスで実施しまし

た。
さる、2月19日(火)より20日(水)参加者21名は津田沼を出発し、車中で幹事から主な行程説明が終わると、早速サロンバス席から飲み物の注文があり用意してあったお茶・ビール・酒等を酌み交わし始めました。

途中天候が心配されましたが、北に向かうほど回復しはじめ、日本三名瀑の一つに数えられる高さ120m幅73m4段に流れる一部水瀑の「袋田の滝」に到着し、思い思いに写真を撮りその水量と荘厳さを感じました。車中では、相変わらず和気藹藹と話し合っているうちに宿泊地鶴の岬へ着きました。

温泉に入り旅の疲れを癒やし、全員そろったところで溝淵支部長の挨拶後に宴会が始まりました。料理の品数の多さと器への多様な盛り付け、そして従業員のおもてなしの接客対応の良さにびっくりしました。

歓談に時を忘れ、時間がたつにつれて得意のど自慢カラオケで盛り上がりました。宴会の終了は明治大学校歌(通信カラオケ)を肩組みながら高らかに歌いお開きとなりました。

翌朝、8階のパノラマ風呂では、6時20分素晴らしい朝日が昇る瞬間太平洋のご来光に感動して拍手をしている人も見かけました。

白砂青松と大平洋の雄大な眺めと、リゾートライフを楽しむことが出来る、利用申込者が殺到する理由が良くわかりました。

2日目は、国営ひたち海浜公園を訪ねて、砂丘・樹林・草地・湧水地など特色ある自然を活かした190haの園内には、四季を通じて彩り豊かな花や草木があり目を楽しませてくれました。

帰りのバスの中で、少しでも茨城の復興支援にかかわり微力ながら地域貢献出来たと信じ、来年もバス旅行に参加したいとの声を聞きながら無事、津田沼に到着しました。

最後に、今回参加者のなかに足の不自由な方がおられまして、行く先々において皆さんの協力態勢(車いすサポート)が発揮され、明大総合力を感じさせられました。



第12回ゴルフコンペ

幹事長 大澤豊治

第12回明治大学校友会船橋地域支部主催のゴルフコンペが、さる11月29日(木)に開催されました。当日は、晴天に恵まれ風もなく絶好のゴルフ日和でありました。ゴルフ愛好者一同アウトコースティンランドに立ち並び今回初参加の大村家隆(政経30年)さんから「麻雀大会のとき清洲さんから誘いがあり参加しました」と挨拶があり、いつもの明大ルーラ適用(最初のティーオフは卒業年度古い順から)と競技方法等の説明がありました。

8人が、自分なりのゴルフを楽しみ「ボールが飛ばなくなった・池・グリーン読めなくなった」とぼやきながら18ホール無事回る事ができました。

ホールアウト後コンペルームにおきまして、表彰式を行いました。優勝富田邦雄・準優勝遠山武男・3位穴澤豊治・B賞と成績発表があり、清洲支部長からそれぞれに賞品を授与されました。

清洲支部長から今後のゴルフ運営および開催曜日ならびに市川地域支部との交流ゴルフコンペ開催予定・忘年会(12/2)懇親旅行(来年2/19、20日帰の岬)のお話がありました。

来年度ゴルフ開催は、5/29

(水)・11/27(水)ムーンレイクゴルフクラブに決定、また、市川支部とのゴルフ交流会を来年5月に併催とし、今後予定されている忘年会・懇親旅行を実施に当たり多くの校友の参加をお願いしたいと結びの言葉がありました。

平成24年忘年会

幹事長 大澤豊治

明治大学校友会船橋地域支部忘年会が、12月2日(日)18時から東魁楼本館において開催されました。例年ラグビー明・早戦に合わせて忘年会を実施しており、清洲支部長から「今日のラ



グビー明・早戦勝利を祝いたい」との挨拶があり、乾杯後の伊藤琴遊さんによる講演「赤垣源蔵徳利の別れ」は、忠臣蔵討ち入り前夜の夫婦愛の内容でありました。師走の時期にぴったりとした題目であり、伊藤琴遊さんと服装と名調子に酔いしれておりました。

今年度行事の総会・ゴルフ大会・マージャン大会・暑気払い・船橋競馬場見学・ホースセラピー体験・三番瀬自然環境視察会など予定通り終了し、2月に行う懇親旅行案内と参加者の呼びかけがありました。

今回の忘年会には出席者41名(内女子3名)が参加され、明・早ラグビー100戦目という節目の舞台において試合終了間際のトライで逆転勝利し、明治が早稲田を破った優勝の話、駅伝、野球等の話題で大いに盛り上がりを見せました。

最後に校歌を高らかに斉唱し、さらなる会員の絆を深めた忘年会となりました。

MMC大会報告

招き隊 宇都野大

12月22日(土)午前11時から笹庄周伯で開催しました。

参加者は12人、半チャンごとに相手が変わります。順位により(1位5点2位3点3位2点4位1点等)ポイントをつけ獲得得点

により順位を競い合いました。優勝者は山野辺さんでした。堅実にポイントを取った(順位は1位2位1位1位)優勝賞品をゲットしました。小山さんから、アンデルセン公園の招待券2人1組5セットの奇蹟があり、参加者全員に賞品がいきわたりました。初参加の小熊さん、大村辰夫さんも清洲支部長を含む常連と和気あいあいななかで、暮れのマージャン大会も幕を閉じました。皆さん、マージャンを通して親しくなりました！次回4卓をめざしたいと思えます。

山野辺さん優勝の弁「今日はツモに恵まれ、勘も冴えていました」優勝者の余裕かその後のオープン戦では賞金を皆さんに分け与えていました。

編集後記

船橋地域支部発足以来7年におたり「晩の鐘」の編集をされた鈴木英男さんから次の3名が新しく担当することになりました。

古村 斉茂 S38年 工
村田 浩一 S38年 商
姿 卓 S42年 工

何分不慣れたため会員皆様のご支援を頂きながら、努めてまいります。今後ともよろしくお願ひ申し上げます。鈴木さん、永い間有難うございました。